

## 緊急時の対処法

項目	予防・回避策	応急措置
雷	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 天気予報・雷注意報を確認する</li> <li>② 雷雲（積乱雲）を見たら早めに山小屋か窪地・低地に避難する *グループの場合は危険分散</li> <li>③ 樹木の幹から 2m 以上離れる。(山小屋の柱・壁から 1m 以上)</li> <li>④ 傘はささない。ピッケルも頭より低く</li> <li>⑤ 両足の間隔を狭くしてしゃがむ（広げていると落雷時に電流が体を流れる）</li> <li>⑥ 雷鳴・雷光がなくなって 20 分経過するまで移動不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 真っ先に脈拍と呼吸を調べる ア脈拍・呼吸があり意識を失っている場合 肩の下に 10cm 程度のものを当てて頭を下げ、気道を確保して救急車を待つ ウ脈拍・呼吸が止まっている場合 絶対諦めず、心臓マッサージと人工呼吸を交互に繰り返す</li> <li>② 体に火傷がある場合は水で冷やす</li> <li>③ 意識があっても鼓膜が破れて聞こえない場合があるので、パニックに陥らないよう落ち着かせる</li> </ul>
マムシ ヤマカガシ ハブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 長袖・長ズボンを着用する</li> <li>② 登山靴を履き、スパッツを付ける</li> <li>③ 軍手ではダメ、ゴム手袋を</li> <li>④ スtock 又は探り棒で足元を確認しながら進む</li> <li>⑤ 石や朽木の下、穴の中などに手を入れない</li> <li>⑥ 道を外れたヤブの中に入らない（特に花摘みの時に注意）</li> <li>⑦ 死んでいるように見えても触らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 安静にする（動くとも脈拍が早くなり、毒の廻りが早くなる）</li> <li>② 傷口の上部（5～6cm）を巾 3cm 位のヒモ又はタオルで軽く縛る（10～20 分間隔で緩める）</li> <li>③ 傷口を心臓より低い位置にする</li> <li>④ 毒を吸引器等で吸い出す（口で吸い出す場合は水か濃い茶で口をすすぐこと）</li> <li>⑤ 傷口に水を流しながら血を搾り出す</li> <li>⑥ 傷口は冷やさない（冷やすと傷みは和らぐが、組織破壊を促進する）</li> <li>⑦ 水分を多く取り、利尿を促進する（酒はダメ）</li> <li>⑧ やむを得ず移動する場合も、慌てずゆっくり歩いて移動する。</li> <li>⑨ 医師の手当てを受ける （噛まれたへびの特徴を覚えておく）</li> </ul>
スズメバチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 黒い服装・帽子は避ける *熊に対する防御本能が強い</li> <li>② 化粧品は出来るだけ使わない</li> <li>③ 捕らえたり、追払ったりしない</li> <li>④ 巣に近づかない *集団で襲撃してくる</li> <li>⑤ 身を低くして、ハチを刺激しないよう静かに立ち去る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 刺された部分を強く摘んで毒を搾り出す</li> <li>② 水又はお茶で洗い流す *オシッコでハチの毒を中和するというのは俗説であり、不潔</li> <li>③ 患部を水で冷やす</li> <li>④ 落ち着いてゆっくり行動する（走ると毒が早く廻る）</li> <li>⑤ 医師の手当てを受ける</li> </ul>
熊	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 熊の活動時間（早朝・夕方）を避ける</li> <li>② ナタを携帯する（万一の時は武器として使用）</li> <li>③ 周りを注視し、物音に細心の注意を払いながらゆっくり歩く *ラジオや鈴を付けていると、異常を感知できない場合があるので要注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 20m 以上離れて居れば、熊の様子を見ながら、走らないで、熊から離れる。</li> <li>② 20m 未満であれば、熊を睨みつけながらゆっくり後退する（背中を向けたり、慌てて逃げたりしない）</li> <li>③ リュックなどの持ち物はソット置いて熊の気を引き付ける</li> <li>④ 襲ってきたらナタで熊の体を叩く</li> <li>⑤ ベルトを振り回す（熊は長いものを嫌う）</li> </ul>

<p>④ 時々声を出すか笛を吹く</p> <p>⑤ 熊の糞や足跡を見つけたら引き返す</p> <p>⑥ 子熊を見つけたら近くに母熊が居るので近づかない</p> <p>⑦ 単独行動は避ける</p>	<p>⑥ 「死んだふりをする」のは間違い</p> <p>⑦ カメラのレンズを向けたり、フラッシュを焚かない</p> <p>⑧ 熊は木登りが上手 熊は左利き？</p>
---	--